

あさひがししょうがっこう

旭東小学校のみなさんへ

柏市立旭東小学校
校長 為成 啓登
研 推 部

～学習の評価方法がかわりました～

まいにちいっしょうけんめいがくしゅう と く あさひがししょうがっこう ねんど
毎日一生懸命学習に取り組んでいる旭東小学校のみなさん、昨年度(2020年度)から、
ぜんこく しょうがっこう あたら がくしゅうし どうようりょう まな がくしゅう
全国の小学校で新しい「学習指導要領」のもと、学ぶことになりました。それまでの学習の
しかたすべ ねんど はじ てがみ ともな がくしゅう ひょうかほうほう せいせき かた
仕方全てがかわるわけではありませんが、それに伴って、学習の評価方法(成績のつけ方)が
かわりました。年度の始まりに、この手紙でどんな風に評価の仕方が変わったのかを改めて
かくにん あんしん がくしゅう と く おも がっこう たんにん せんせい
確認してもらい、安心して学習に取り組んでもらえればと思います。学校でも、担任の先生から
せつめい むすか おも ひと いっしょ よ
説明がありますが、難しいところもあると思いますので、おうちの人と一緒によく読んでくだ
さいね。

あたら しょうがっこうがくしゅうし どうようりょう
新しい「小学校学習指導要領」では…

みなさんが、しゃかい で がくしゅう しごと い じゅうよう ちから
みなさんが、社会に出てからの学習や仕事にも生きてくる重要な力
けいかく た じっこう じぶん ひょうか かいぜん がくしゅう
「①計画を立て、②実行し、③自分で評価して、④改善していく」という「学習のPDCAサイクル」
がくしゅうしやじしん すす
を学習者自身が進めていくことがもとめられています。

もちろん、これまでと同じように、せんせい ひょうか じぶん がくしゅうじょうきょう
もちろん、これまでと同じように、先生たちも評価をつけますが、これからは、自分の学習状況
はあく しこうさくご じぶん くふう がくしゅう すす ちから み
を把握して、試行錯誤しながら自分なりに工夫して学習を進めていく力を身につけてほしい
ということです。

たとえば、せんしゅ れんしゅうちゅう れんしゅう
たとえば、スポーツ選手は、練習中にコーチにいろいろなアドバイスをもらいます。練習という
がくしゅう ひょうか ちから つ しあい けっか むす つ
学習プロセスで評価されるからこそ、力が付いて試合での結果に結び付けることができます。
ほんばん たいかい しょうはい けっか で かいぜん
さらに、本番の大会でタイムや勝敗などの結果が出たとしても、それだけで改善につながるわ
けではありません。なぜそのような結果になったのかを、せんしゅ ひ かえ にちじょうてき
練習の結果を振り返り、日常的な
れんしゅう かいぜん ほか たいせつ
練習の改善を図ろうとすることが大切です。

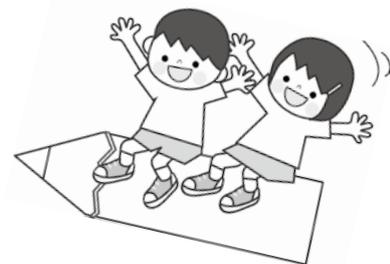
がくしゅう おな ちから せんせい
学習でも、同じように、みなさんにこのような力をつけていってほしいです。先生が「コー
ち」、せんしゅ かんが ににんさんきやく
チ」、選手が「みなさん」と考えてもらえれば、イメージしやすいかもしれません。二人三脚で、
じぶん ちから たか
もっともっと、自分の力を高められるようにがんばっていきましょう。



★こんな風に学習していきましょう。

①まず、みなさん自身が、学習時に学習の目標を知ることが大切です。

この單元では、どのようなことができるようになればよいのか、どのようなことを学ぶのか、担任の先生の話をよく聞きましょう。



②つぎに、学習の目標を達成させるために、目標と自分の現在の学習状況を知り、何が必要

かを考えましょう。(たとえば…この部分が自分ではできていないから、自主学習でやって

みよう、授業でこのポイントをよく聞こう、友だちが図を使って説明していたのがわかりや

すかったから、取り入れてみよう、自分で調べてみよう、など。)その際は、「ひがっ子学びス

イッチ」を活用しましょう。※詳しくは、担任の先生から説明があります。

③目標達成のためにわからないことは、先生や友だちにどんどん質問しましょう。自分の方法

で、結果がなかなか出てこない時には、先生たちにアドバイスをもらいましょう。

④最後に、学習の振り返りがとても大切です。今までの学習でも、テストや発表の本番があっ

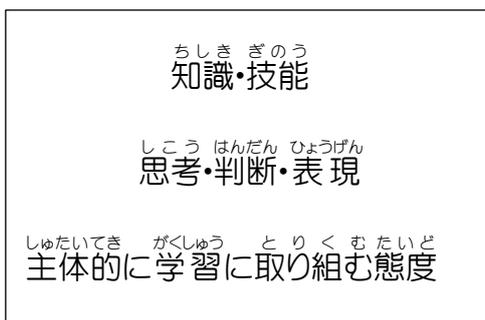
たかと思いますが、その際にそのままにするのではなく、次もっとよい結果(さらにできる

ようにするためには?さらにわかりやすい説明にするためには?)を得られるためにはどう

したらよいのかを振り返って、次につなげていきましょう。

今までの評価(通知表)では、教科によって観点が違っていました。これからはすべて同じ3

つの観点になります。



くわ りめん
詳しくは裏面→

★学習評価の3つの観点(先生たちはこのような部分(姿)を見ています。)

<p>ちしき ぎのう 知識・技能</p> 	<p>ちしきおよ ぎのう しゅうとく ひょうか 知識及び技能を習得しているかを評価します。</p> <p>いま なら せいかつ なか し むす つ ほか がくしゅう 今まで習ったり、生活の中で知ったりしたと結び付けて、他の学習や</p> <p>せいかつ ばめん かつよう ていど りかい み 生活の場面でも活用できる程度に理解しているかを見ます。</p> <p>おも ひょうかほうほう 主な評価方法</p> <p>ペーパーテスト・文章による説明・式やグラフで表現 など</p> <p>こんな姿を見ます。(例)</p> <p>がくしゅう ないよう きしゅう なら ちしき むす つ かんが ・学習した内容を、既習(すでに習っている)の知識と結び付けて、考え</p> <p>をまとめたり、発展的に考えたりしている姿 など</p>
<p>しこう はんだん 思考・判断</p> <p>ひょうげん 表現</p> 	<p>ちしきおよ ぎのう かつよう かだい かいけつ ひょうか 知識及び技能を活用して、課題を解決することができているかを評価し</p> <p>ます。(理解していること・できることをどう使うか。)</p> <p>おも ひょうかほうほう 主な評価方法</p> <p>ペーパーテスト・論述・レポートの作成・発表・グループでの話し合い・</p> <p>さくひん せいさく ひょうげん 作品の制作や表現 など</p> <p>こんな姿を見ます。(例)</p> <p>じぶん かんが ず しき ことば かんれんづ こんきよ あき ・自分の考えを図や式、言葉と関連付けて、根拠を明らかにしながら</p> <p>筋道を立てて説明している姿</p> <p>かんけつ めいりょう てきかく じぶん かんが ひょうげん せつめい はな ・簡潔、明瞭、的確に自分の考えを表現しようとしたり、説明したり、話し</p> <p>合ったりしている姿 など</p>
<p>しゅたいてき がくしゅう 主体的に学習</p> <p>とりくむたいど に取り組む態度</p> 	<p>ちしきおよ ぎのう しゅうとく しこうりょく はんだんりょく ひょうげんりょくとう み つ 知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたり</p> <p>するために、自分の学習状況を把握し、学習の進め方について試行</p> <p>さくご みずか がくしゅう ちょうせい まな 錯誤するなど、自らの学習を調整をしながら、学ぼうとしているかど</p> <p>うかという点を評価します。</p> <p>ねば づよ がくしゅう とく ・粘り強く学習に取り組んでいるか。</p> <p>ねば づよ がくしゅう とく なか みずか がくしゅう ちょうせい ・粘り強く学習に取り組む中で、自らの学習を調整しているか。</p> <p>おも ひょうかほうほう 主な評価方法</p> <p>じゅぎょう ようす たしや とも かか もくひょう ぶん かい きじゅつないよう 授業の様子・他者(友だちなど)との関わり・目標や振り返りの記述内容</p> <p>など</p> <p>こんな姿を見ます。(例)</p> <p>じどうみずか みとお すず もんだい とく ねば づよ もんだいかいけつ ・児童自らが、見通しをもって進んで問題に取り組み、粘り強く問題解決</p> <p>しようとする姿</p> <p>たしや とも かんが みと もんだいかいけつ ・他者(友だち)の考えのよいところを認めながら、よりよい問題解決の</p> <p>ほうほう かんが すがた 方法を考えていこうとする姿</p> <p>・テストや発表本番などを終えて、学習を振り返り、次の学習へとつな</p> <p>げようとする姿 など</p>

※これらは、学年の発達や段階に応じて少しずつ達成度が変わります。